

「エコ住宅を建てるための 省エネ・自然エネルギー講座」



近年、二酸化炭素の排出量が増加している家庭部門におけるエネルギー消費量を削減するには、山形のような寒冷地では、断熱対策や自然エネルギーの導入など、住宅への対策を行うことが重要となっています。また、東日本大震災後、省エネや自然エネルギーの活用に注目が集まっています。

断熱対策がされている住宅では、万が一の停電で暖房が使えなくても寒くなく過ごすことができます。そして、太陽光発電や薪・ペレットなど木質バイオマスなどの自然エネルギーを活用すると、住宅から出る二酸化炭素排出量を削減できます。

今回、カーボンニュートラルハウス「山形エコハウス」を会場に、「自然エネルギー」、「断熱」などをテーマに4回の講座を開催します。

1回から参加可能ですので、お誘い合わせのうえ是非ご参加ください。

場所：山形エコハウス（山形市上桜田3-2-37、地図は裏面）

参加料：無料 / 定員：各回 40名

第1回 「エネルギー自立する家づくり」

日時：平成23年10月16日（日） 13:30～15:00

講師：東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科 准教授 三浦秀一氏

第2回 「太陽電池について」

日時：平成23年11月19日（土） 13:30～15:00

講師：ソーラーワールド株式会社 代表取締役 武内賢二氏

第3回 「建物での森林エネルギー利用方法について」

日時：平成24年1月21日（土） 13:30～15:00

講師：NPO法人環境デザイン会議 研究員 山田幸司氏

第4回 「施主でも分かる断熱リフォームの極意」

日時：平成24年2月18日（土） 13:30～15:00

講師：NPO法人新木造住宅技術研究協議会 山形支部

同時開催

「住宅のエコ無料相談会」

開催日には、エコ住宅に関する無料相談会も同時開催します。

相談会のみや、研修会終了後でもご参加いただけるので、お気軽にご利用ください。

※講座は事前申込が必要です。参加希望の方は、裏面にある申込書の内容を**各開催日の前日までに**、FAX、メール、電話のいずれかの方法でお知らせください。

※1回だけの参加でもかまいません。

※山形エコハウスには十分な駐車場はありませんので、車でお越しの際には東北芸術工科大学の駐車場をご利用ください。

東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科、山形県地球温暖化防止活動推進センター

【問い合わせ先】山形県地球温暖化防止活動推進センター（NPO法人 環境ネットやまがた）

〒990-2421 山形県山形市上桜田3-2-37

Tel・023-679-3340 Fax・023-679-3389 E-mail・eco-house@eny.jp URL・http://eny.jp/ecohouse/

《講師プロフィール》

三浦秀一氏 (東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科 准教授)

1963年兵庫県生まれ。1992年早稲田大学大学院博士課程修了、博士(工学)。東北芸術工科大学准教授。建築と地域を主眼としたエネルギー計画や地球温暖化対策の技術評価や政策に関する研究を行う。山形県がカーボンニュートラルな地域となるよう、住民や自治体とともに実践活動に取り組む。2009年に竹内教授、馬場准教授とともに著した「未来の住宅」がエコハウスのもととなっている。

武内賢二氏 (ソーラーワールド株式会社 代表取締役)

自然エネルギー機器の開発・販売・施工の専門店として、ソーラーワールド株式会社を設立し、家庭での自然エネルギー導入のコンサルティング・施工などを手がけるとともに、子ども達の自然エネルギー講座なども数多く手がける。また、天童市地球温暖化防止対策推進会議の会長を務め、会員らとともに、天童駅前でのキャンドルナイトの開催など、市民向けの地球温暖化防止の普及活動も行っている。

山田幸司氏 (NPO法人環境デザイン会議 研究員)

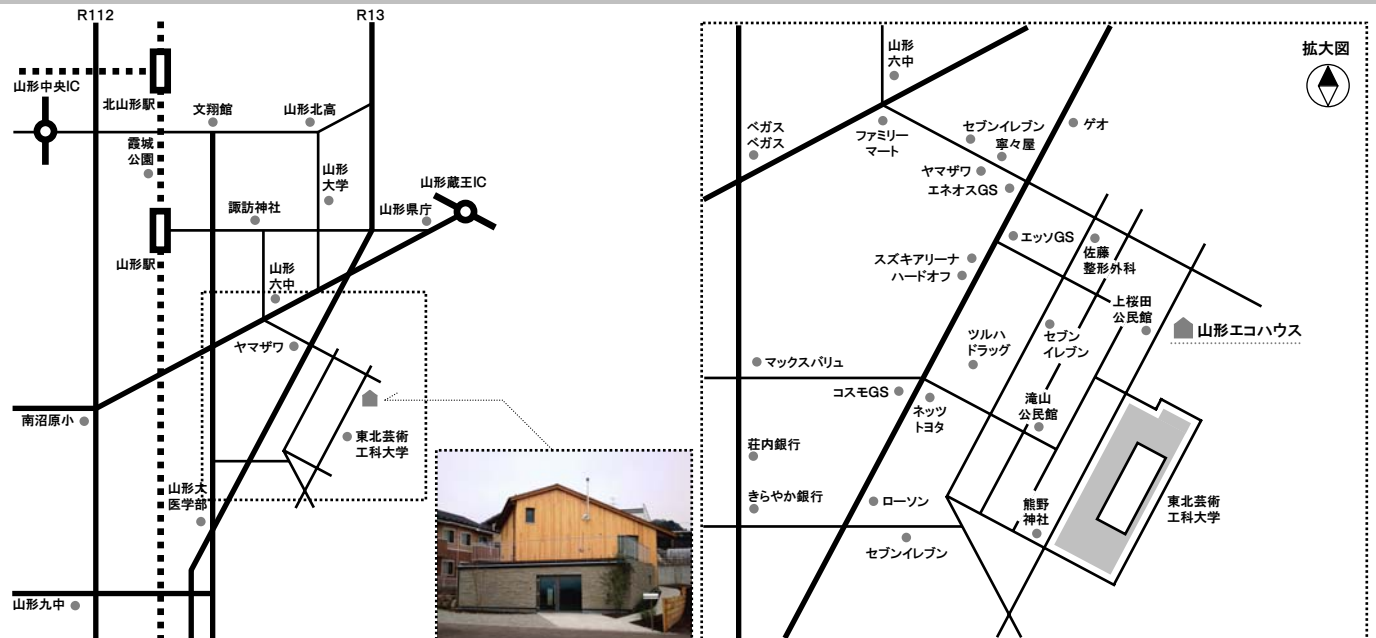
1981年宮城県仙台市生まれ。東北芸術工科大学大学院環境デザイン領域修士課程修了。バイオマスエネルギー、新エネビジョンが専門。地域特有の自然エネルギーである間伐材などの未利用木材を製品からエネルギー利用(薪、木質ペレット、木質チップなど)まで上手に使う仕組みづくりを手がけている。農山村の森林資源を、現代に適した使い方を提案し、持続可能な循環型の社会を創出するための活動を行っている。

NPO法人新木造住宅技術研究協議会 山形支部

新住協は、室蘭工業大学の鎌田紀彦教授を技術指導者として、高断熱高気密をすべての住宅に必要な基本性能としてとらえ、省エネで快適な住まいづくりをめざした住宅技術研究団体。各種木造工法住宅の技術研究に取り組み、誰もが良質で安価な住宅が求められる社会環境を構築するための事業を行っている。(http://www.shinjukyoo.gr.jp/)

山形支部でも、県内での住宅の断熱性能の向上等を目指し、会員向けの勉強会や見学、一般ユーザー向けの市民セミナーなどを開催している。

＝会場地図(山形エコハウス)＝



※「山形エコハウス」は、山形県が環境省の補助を受け、東北芸術工科大学と連携し、平成22年3月に完成したモデルハウスです。環境省の「21世紀環境共生型モデル住宅整備事業」として、全国から選ばれた20の自治体のひとつとして、山形県が事業主体となって建設したものです。「木で家をつくる・省エネルギー化する・自然エネルギーを使う」ことをコンセプトとしており、この3つを実践することで「カーボンニュートラルハウス」を実現しました。

参加申込書

山形県地球温暖化防止活動推進センター宛 FAX 023-679-3389 E-mail eco-house@eny.jp

会社・団体名				
住所				
電話		FAX		
E-mail				
参加者	氏名		部署名	
	氏名		部署名	
参加希望回	*参加希望の回に○を付けてください。何回でも参加できます。			
	第1回	第2回	第3回	第4回